

報道関係者各位

2009年9月10日
フィードパス株式会社

フィードパス、PRメディアとしてソーシャル・ウェブサービスを採用し情報発信へ ～Twitter、Facebook、Tumblrに公式アカウントを開設～

総合SaaSベンダーのフィードパス株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長CEO：津幡靖久 以下、フィードパス）は、当社のプレスリリースを始めとするPR情報を、「Twitter」を始め、「Facebook」、「Tumblr」という3つのソーシャル・ウェブサービスを活用し、積極的に情報発信していくことを発表します。

昨今、ユーザー間で直接コミュニケーションがとれる「Twitter（ツイッター）」が注目を浴びています。特に米国では政府や俳優、企業など、ビジネスシーンでの活用も多く、新しいメディアとして発達しています。「Twitter」は、全世界利用者5,000万人（*3）、国内利用者78万人（*2）と急激に認知度を高めており、携帯電話やiPhoneなどのスマートフォンからの閲覧も可能です。最近ではネットユーザーとのコミュニケーションツールとして、多くの企業がPRツールとして採用されており、当社でも公式アカウントを開設しました。

また、情報共有やコミュニケーション、人脈を維持・拡張するためのSNSツールとして「Facebook（フェイスブック）」、リブログ(reblog)という新しい概念を導入し、情報流通の速度を飛躍的にあげる「Tumblr（タンブラー）」が、同時に急成長（全世界利用者5,000万人（*1）、国内利用者45万人（*2））しています。

これにより、フィードパスは、「Twitter」、「Facebook」、「Tumblr」という3つソーシャル・ウェブサービスの可能性を活用し、当社のPR活動として積極的に情報発信を行うことを発表します。

■フィードパス公式アカウント

- ・ 「Twitter」 <http://twitter.com/feedpath>
- ・ 「Facebook」 <http://www.facebook.com/pages/Feedpath/130659811318?ref=search&sid=571237935.3031633504.1>
- ・ 「Tumblr」 <http://feedpath.tumblr.com/>

（*1）Tumblr StaffBlog参照（2009年8月）

（*2）ネットレイティングス株式会社調べ（2009年7月）

（*3）米国comScore社調べ（2009年8月）

■フィードパス株式会社について【 <http://www.feedpath.co.jp/> 】

フィードパス株式会社は、組織内における効果的で価値が高い情報共有を支援するアプリケーションソフトウェアの企画・開発・販売・運用を主に行っています。一般的なライセンス販売ではなく、SaaSを中心とした提供形態により、より広い範囲で、お客様のためにインターネット関連技術を活用し、お客様に最適な サービスを最速でご提供する企業を目指します。

■取材・掲載記事についてのお問い合わせ

□フィードパス株式会社 広報担当:西川 敦子

東京都港区北青山2-7-26 フジビル28 2階 CROSS COOP内

TEL:03-4530-0555

MAIL:fp-relations@feedpath.co.jp

※本プレスリリースに記載されている会社名、製品名等は各社の登録商標または商標です。